

\*\*\*\*\*



# 広報 かんべ

\*\*\*\*\*

発行日 令和3年1月1日 第177号  
編集・発行 神戸地区市民センター  
(神戸公民館・神戸地区住民自治協議会)  
電話・FAX 0595-38-1300  
E-mail kanb-a15@ict.ne.jp  
URL <http://iga-kanbe.jp>



## 新年のご挨拶



神戸地区住民自治協議会  
会長 西居 義清

新年あけましておめでとうございます。

昨年4月に就任させていただきましたが、ご承知の通り昨年の初め頃より新型コロナウイルスが発生し、誰もがこれまでに経験したことのない大流行となりました。依然として完全なる終息が見えない中、日本経済にも大きな打撃は避けられず、伊賀市にも深刻な影響が及んできています。

これが発端となり神戸地区住民自治協議会でも様々な行事や催し物が中止、もしくは縮小による開催となり非常に残念な事態になりました。また、会議等におきましても書面による評決となり、行事の内容や運営形態を大きく変更せざるを得ない状況に追い込まれました。

これにより、地区住民の皆様及び地区役員の皆様には大変なご苦勞をおかけすることになりましたが、皆様の多大なるご理解とご協力を得ることで、無事に新しい年を迎えることができましたことに厚くお礼申し上げます。

一方でワクチンの開発が進むなど少しですが明るい兆しもありますが、ワクチン接種の確実な時期がわからない為、皆様方には今後も状況を判断して行動していただきたいと願います。

本年の各行事・催し物については状況によりますが、できる限り開催していく予定です。また木津川洪水対策や県道上野名張バイパス道路の早期整備等の、従来からの要望課題についても三重県・伊賀市及び関連機関へより強く推し進めていきます。

さらに本年は、支所の再編への対応、指定管理者制度による住民自治協議会自主運営への検討、多発する災害に対応できる災害対策システムの構築、高齢者就業時代による住民自治協議会への参画低下対策、包括交付金の削減による事業の運用見直し、三重とこわか国体への協力等、神戸地区住民自治協議会の変革となる重要な課題にも対応していかなければなりません。そのためには役員の負担の軽減(業務の分担化)、事業の合理化、組織のスリム化、迅速な行動と判断、関連機関とのさらなる関係強化を図っていかなければなりません。

本年も新型コロナウイルスによる感染不安を抱えた1年になると思います。

神戸地区住民自治協議会の運営事業におきましても昨年と同様の変則運営を課せられる可能性が残ると思いますが、本年の干支の丑のように、先を急がず一步一步着実に進むことが大切であると考えています。

安全で住みやすい神戸地区を目指して役員一同精いっぱい努力してまいります。皆様のお力添えが不可欠となりますので、どうぞご協力とできる限りのご参加をお願い申し上げます。

神戸地区の皆様方にとって素晴らしい年であり、また神戸地区住民自治協議会にとっても飛躍の年でありますよう、祈念して、私からの年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 中国楽器「二胡」とピアノ演奏のひととき



12月5日(土)市民センターにて、グループ『胡蝶』による「二胡とピアノの演奏会」を開催しました。

二胡の神秘的な音色とリズムカルなピアノ演奏によるハーモニーは、とても素敵で心に響く音楽でした。クリスマスメドレーから始まり、懐かしい童謡や歌謡曲を全9曲演奏していただきました。

途中、二胡の由来や二胡楽器の胴にはニシキヘビの皮が貼り付けられていたり、弓は竹と馬の尾毛で作られているなどの説明があり興味を惹かれました。最後の演奏は「花は咲く」。この曲は2011年(東日本大震災発生)の結成当時から最後に必ず演奏しているとお話されていました。当時被災者を励ますためにテレビでよく歌われていたので思わず心が熱くなりました。

演奏が終わると来場者からアンコールの声が飛び出し、2曲を演奏していただきました。

来場者からは“日頃の疲れが取れた”、“今日来てよかった”、“感動した”などの声が聞かれました。

今回の演奏会はコロナ感染防止対策として来場者を20人に制限させていただきました。来場者の皆様には検温やマスク着用にご協力いただきましてありがとうございました。

コロナが終息した時には再度お招きして、もっと多くの人々に聞いていただきたい、と思うほど心癒される素敵な演奏会でした。

(女性部:西居)



## 2020 ライスコンテスト結果報告



ライスコンテストは例年、神戸地区文化祭行事の一つとして行われていますが、今年はコロナ禍で文化祭が中止となりました。ライスコンテストも開催が危ぶまれましたが、毎年多数の生産者の方に丹精込めたお米を出品していただいております。今回はライスコンテスト単独で行うことになりました。その結果、51名の方々よりご応募があり、伊賀ふるさと農協でのうまみ検査を経て、10名の方が優秀賞、8名の方が入賞を獲得されました。

🍴 来年も皆様からの出品をお待ちしています 🍴

## 神戸地区 人権パネル・ポスター展

前号でもご案内しておりますが、今年度の人権講演会は中止とし、人権パネル・ポスター展を以下の要領にて開催いたします。ぜひご来場ください。

開催日：令和3年1月16日(土)から1月22日(金)まで

開催時間：【平日】午前9時から午後5時まで

【土・日】午前9時から正午まで

開催場所：神戸地区市民センター

展示内容：「子どもの権利」「子どもの権利Ⅱ」「高齢者の人権問題」

「インターネットにおける人権侵害」「福島差別」の5テーマ



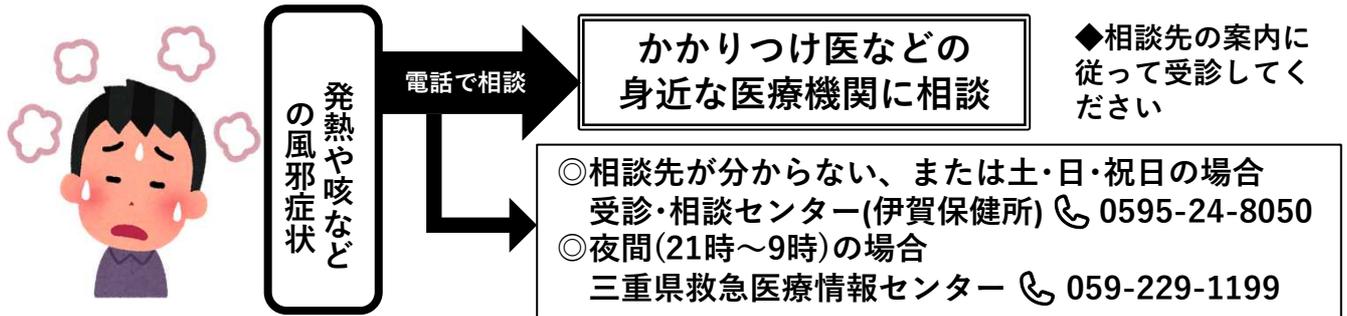
# 感染予防に努めましょう！



本格的な冬を迎え、新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの同時流行が心配されています。低温・乾燥の環境は、ウイルスの活動が活発化するため、マスク着用や手指消毒の徹底などの感染予防にしっかり取り組んでいく必要があります。

さらに、栄養バランスに気を付けて十分な睡眠をとるなど免疫力を高め、感染症に強い体づくりに努めましょう！

**発熱などの症状があるときは、まずはかかりつけ医などの身近な医療機関に相談を**



## 神戸地区総合防災訓練を実施

最近の梅雨前線の影響による大雨や台風の日本列島への接近・上陸は、しばしば土砂災害、河川の氾濫、低い土地の浸水など大きな被害をもたらしています。また、短時間で局地的に激しく降る雨が、中小河川の急な増水を引き起こしていることから、迅速な避難が求められます。今回の訓練は、大雨・洪水警報に続いて伊賀市災害対策本部より神戸地区に「避難勧告」が発令された、との想定で「避難誘導訓練」が行われました。

地区名	上神戸出庄	上神戸我山	上神戸南団地	上神戸上小場	上神戸森小場	古郡	上林	柘川
全住民数	65	65	87	99	89	114	179	118
参加者数	18	31	21	31	40	49	62	57
参加率	28%	48%	24%	31%	45%	43%	35%	48%
地区名	下神戸川西	下神戸丸山	下神戸領主谷	比土市場	比土里	比土上出	比土高瀬	朝日ヶ丘
全住民数	127	51	35	102	130	33	33	370
参加者数	47	26	19	37	27	18	17	67
参加率	37%	51%	54%	36%	21%	55%	52%	18%

参加人数は左の表の通りです。



## 防災・減災クイズ (その6)

神戸地区危機管理委員会

問11:大雨で浸水した道を歩くときに役立つものとして正しいものはどれでしょう？

- (1) 「杖」 (2) 「長靴」 (3) 「水着」

問12:東日本大震災で釜石の奇跡といわれる「津波てんでんこ」の教えを述べたもので、誤っているのはどれですか？

- (1) 「近隣相互の助け合い」 (2) 「想定にとられない」  
(3) 「与えられた状況で最善を尽くせ」 (4) 「率先避難者たれ」

❀❀ 答えは最後のページ下部に記載しています。ぜひチャレンジしてください❀❀



津波避難場所

# 秋季ハイキングで松阪に行ってきました!

11月21日(土)かんベスポーツクラブと自治協議会の共催で秋季ハイキングが行われました。感染症対策も兼ねて29人乗りのバスに12名乗車で松阪を訪問。絶好の秋空の下、江戸時代には商業が栄え、豪商のまちとなった松阪市内を散策。城跡や武家屋敷を訪れ、その静寂な街並みからレトロな風情を存分に満喫しました。



街中散策



松阪城跡



御城番屋敷

## 1月の行事予定

日 時	行 事 名	場 所
1月 4日 (月)	仕事始め	
1月10日 (日) 13:00~	南中学校区 成人式	上野南中学校体育館
1月12日 (火) 13:30~	住民自治 事前会議	神戸地区市民センター
1月14日 (木) 19:30~	公民館自主事業「ヨガ教室」	神戸地区市民センター
1月15日 (金) 13:30~	住民自治 役員会	神戸地区市民センター
1月16日 (土) ~22日 (金)	人権パネル展(開催時間は2ページ目参照)	神戸地区市民センター
1月26日 (火) 13:00~	公民館自主事業「ヨガ教室」	神戸地区市民センター
1月28日 (木) 19:30~	公民館自主事業「ヨガ教室」	神戸地区市民センター



“1月のかんべいきいき市はお休み”です

「次回は2月6日(土)開催」

みなさまのお越しをお待ちしています!



市民センター(公民館)

年末年始の休館日

12月29日(火)から

1月 3日(日)まで

\*1月4日(月)から通常通り

## 防災・減災クイズ回答

問11. (1)「杖」

大雨で浸水した道は、側溝や用水路がわからなくなるので、杖を使って歩く先の安全を確かめましょう。長靴は、脱げやすく、中に水が入ると歩けなくなります。

問12. (1)「近隣相互の助け合い」

津波の危険が有る地域では、まずは1人で逃げる事。近隣相互の助け合いは、各自が生き延びた後に必要となります。